

報道関係各位

2021 年 4 月 7 日

株式会社テンダ

システム操作ナビゲーション「Dojo Sero」が  
「第 33 回中小企業優秀新技術・新製品賞」において、  
中小企業基盤整備機構理事長賞を受賞しました。

企業向けソフトウェアソリューションを提供する株式会社テンダ(本社／東京都豊島区、代表取締役社長／中村 繁貴、以下「テンダ」)のシステム操作ナビゲーション「Dojo Sero (ドージョーセロ)」が、「第 33 回 中小企業優秀新技術・新製品賞」にて、ソフトウェア部門の最上位の賞である「中小企業基盤整備機構理事長賞」を受賞いたしました。

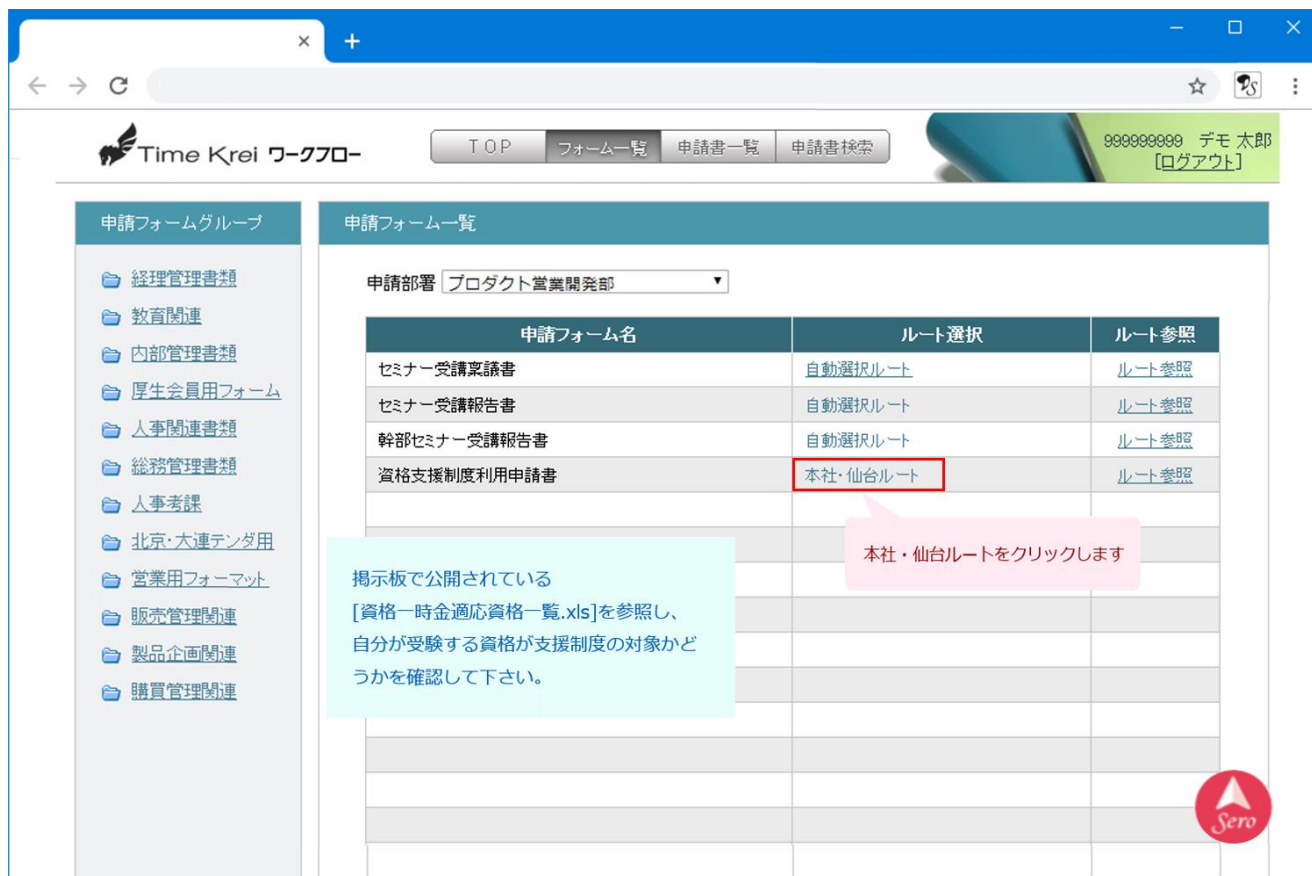


## ■ システム操作ナビゲーション『Dojo Sero』とは

「Dojo Sero」は、導入企業数 2,600 社以上のマニュアル自動作成ソフト「Dojo (ドージョー)」の関連プロダクトで、操作画面上に直接ナビゲーション(操作箇所に対する枠線や吹き出し)を表示\*することで、システム運用効率の大幅向上や、運用コストの大幅削減に寄与する次世代マニュアルソリューションです。

特長となるナビゲーション機能は、直観的な操作で、誰でもすぐに作成することができ、またシステム側の改修を一切行う必要がないため、開発コストを掛けずに導入、運用することが可能です。

「Dojo Sero」でシステムとマニュアルを一体化させることで、従来のようにマニュアルを探して読むことや、事前の操作研修が不要となるほか、システム習得度や操作での不明点、つまづきをリアルタイムに個別サポートでき、利用者一人ひとりが迷わずシステムを使いこなすことができる、効率的なシステム運用体制を実現します。



[Dojo Sero のナビゲーション表示イメージ]

実システムの画面は、当社製品「Time Krei ワークフロー」を表示しています。

## ■ 中小企業優秀新技術・新製品賞について

公益財団法人りそな中小企業振興財団と日刊工業新聞社が、中小企業の技術を振興し、わが国産業の発展に寄与する目的で、1988年に設立された表彰事業です。

本賞は「優秀性」、「独創性」、「市場性」の大きく3つの観点をもとに、さらに「中小企業らしさ」、「環境に対する配慮」、「社会的有用性」など社会の要請を考慮に入れて審査されます。

## ■ 受賞のポイント

昨今、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進が注目され、あらゆる業務のデジタル化が進んでいます。企業が導入する社内システムやクラウドサービスの有効活用がより重要視される中で、今までになかったシステム操作での「ナビゲーション機能」や「ふせん機能」の独創性や、社会的有用性を主に評価いただいた結果であると考えています。

なお、受賞については本日発刊の日刊工業新聞にも掲載されるほか、4月14日開催の授賞式では当社代表取締役社長の中村繁貴より、ご挨拶をさせていただく予定となっております。

テンダでは、今後も Dojo Sero をはじめとする、様々な業務効率化ソリューションを展開し、更なる社会のワークスタイル変革に貢献し続けてまいります。

\*利用プログラムは、特許取得済。(特許第 6574888 号・第 6580239 号)

➤ システム操作ナビゲーション「Dojo Sero」公式サイト

<https://tepss.com/dojo-sero/>

## ■ 株式会社テンダ概要

【本社所在地】 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 (57F)

【設 立】 1995 年 6 月 1 日

【代表者】 代表取締役社長 中村 繁貴

【資本金】 1 億円

【事業内容】 ビジネスプロダクト事業、IT ソリューション事業、ゲームコンテンツ事業

【U R L】 <https://www.tenda.co.jp/>

### 取材に関するお問い合わせ

株式会社テンダ (<https://www.tenda.co.jp>)

広報：三品

TEL：03-3590-4110 / FAX：03-3590-4200 / E-mail：pr@tenda.co.jp